

屋久島町公共施設再配置ワークショップ

提言書



令和5年2月

1 はじめに

屋久島町公共施設再配置ワークショップは、町内各地域に居住する21名の町民による主体的な参画のもと、屋久島町が直面する公共施設の老朽化に対し、厳しい財政状況のなか課題解決に向けてどのように取り組むべきか、全4回のワークショップで議論を重ねてきたものです。

議論するにあたり、まず第1回目のワークショップでは、屋久島町が持つ「いいところ」・「課題のあるところ」を3つの地域(中学校区)ごとに抽出し、地域の魅力を活かした屋久島町の将来像について語り合い、第2回目からのワークショップでは、「理想の屋久島町」を意識しながら、個別施設について、そのあり方を検討しました。

令和元年度に新屋久島町庁舎が開庁したことにもない、老朽化した旧宮之浦支所・尾之間支所庁舎の大規模公共施設が廃止されたことは、公共施設のあり方を再考する大きな転換期であり、本ワークショップでは、その跡地利用には周辺施設も整理したうえで、企業誘致などの官民連携により民間活力を導入することで、雇用拡充や税収増を図ることについても提言しています。

また、屋久島町公共施設等総合管理計画・個別計画をたたき台とした各施設の集約・複合化、あるいは廃止についても地域・用途ごとに提言をまとめています。

ただし、冒頭で掲げた「理想の屋久島町」を実現するうえでは、たたき台の個別計画と異なる提言をするものもあり、単純に『施設の統廃合・解体』を行うのではなく、地域のニーズを把握したうえで再配置や利活用方法の検討を行いました。

屋久島町を取り巻く情勢は、人口減少・少子化等予想を上回る勢いで目まぐるしく変化しており、また同じ屋久島町でも各地域によって課題や理想は異なることから、その時々はその地域のニーズに応えたまちづくりを行うことが必要となっています。

屋久島町におきましては、本提言書を活かしつつ、さらなる地域住民との合意形成のもとに安心安全で地域ニーズに応えた施設とサービスを提供されることを期待します。

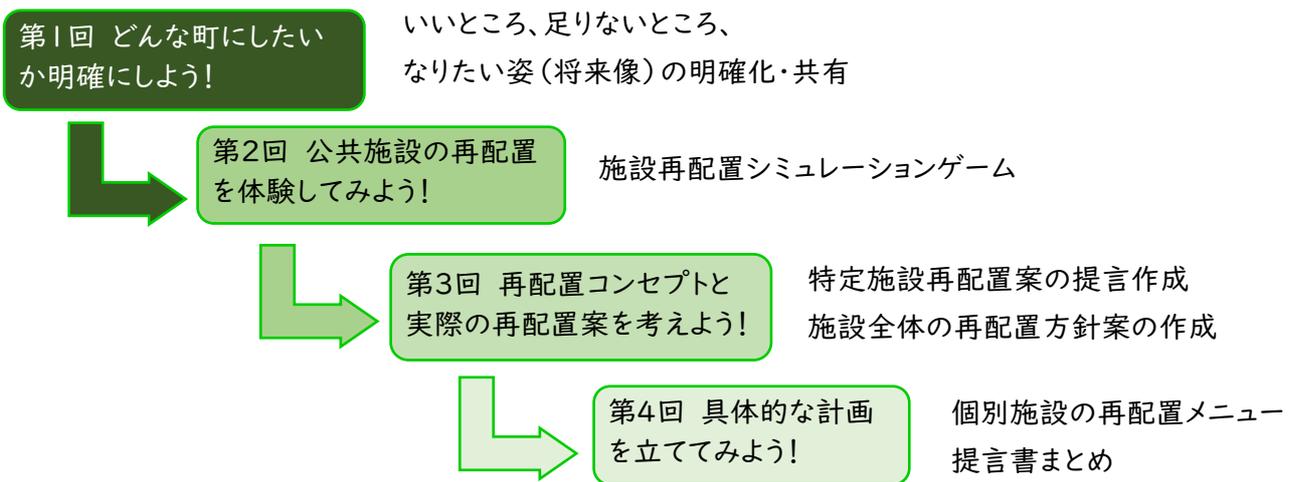


2 ワークショップの概要

2.1 目的

屋久島町の公共施設を取り巻く現状や課題を踏まえ、これまでに策定された屋久島町公共施設等総合管理計画、個別計画をたたき台に、その地域に居住する住民の視点から公共施設の適正配置を検討し、討議内容や提案のあった具体的再配置案を提言書としてまとめるものです。

全4回のワークショップで討議を重ね提言書をまとめました。



2.2 参加者等

屋久島町に住所を有する住民 21名(公募・他薦による)

中央中学校区 9名(男性 5名、女性 4名)

安房中学校区 6名(男性 3名、女性 3名)

岳南中学校区 6名(男性 3名、女性 3名)

(町事務局職員 5名、業務ファシリテーター 7名)

2.3 日程

第1回

- ・開催日:令和4年9月3日(土) 14:00~17:00
- ・当日参加者:20名
- ・テーマ:どんな町にしたいか明確にしよう!

・グループワーク:

・現状を書き出してみよう!

現在の屋久島町の『良いところ』と『足りないところ』について書き出すことで現状の活かせるポイントと課題の見える化を図りました。

・理想の屋久島町を地図に描こう!

参加者の方たちの描く理想の屋久島町像について意見を交換しました。

第2回

- ・開催日:令和4年10月1日(土) 14:00~17:00
- ・当日参加者:19名
- ・テーマ:公共施設の再配置を体験してみよう!

・グループワーク:

・公共施設マネジメントシミュレーションゲーム

ワークショップの参加者が架空の自治体の課長の役を演じながら、刻々と変化する社会状況を踏まえて、限られた予算のなかで公共施設の将来の在り方を決め説明する体験をすることで、屋久島町の将来について考えるきっかけとしました。

第3回

- ・開催日:令和4年11月5日(土) 14:00~17:00
- ・当日参加者:15名
- ・テーマ:再配置コンセプトと実際の再配置案を考えよう!

・グループワーク:

・特定の施設について考えてみよう

エリアごとに特定の施設について再配置案を考え、意見交換を行いました。

中央中学校区エリア:多目的アリーナ(仮称)

安房中学校区エリア:屋久杉自然館、屋久杉の館、歴史民俗資料館、平内民具倉庫

岳南中学校区エリア:尾之間中央公民館、尾之間保健センター

第4回

- ・開催日:令和4年12月17日(土) 14:00~17:00
- ・当日参加者:15名
- ・テーマ:具体的な計画を立ててみよう!

・グループワーク:

・施設の再配置方針を考えてみよう

屋久島町や他市町村の方針例を参考にワークショップ参加者の考えを持ち寄った施設方針案を文章化しました。

・再配置の優先順位を考えてみよう

それぞれの施設について各施設の再配置時期について考慮し、再配置の優先順位を考えました。

3 提言内容

第 1 回ワークショップで決めた「理想の屋久島町」(ビジョン)を踏まえて、それぞれの地区の公共施設に対する方向性が話し合われました。

エリア区分	理想の屋久島町
中央中学校区	<ul style="list-style-type: none"> ●子育てしやすい町へ ・子育て施設の充実、買い物や交通利便性の向上 ⇒移住者増加、転出者減少 ●公民館の活用 ・子どもや子育て世代、高齢者など、多世代が使える複合施設 ・子どもが使える施設はそれほど規模は少ない、各集落単位の分散配置が重要
安房中学校区	<ul style="list-style-type: none"> ●駐車場・住環境の整備 ・現状はコンパクトにまとまっているが、駐車場が少なく、人の動きに対する不便さの改善や公営住宅の見直し等が必要。 ●商店街を中心とした活気のある町へ
岳南中学校区	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者に寄り添った交通インフラ整備 ・交通の便が悪い⇒コミュニティバスの運行などの高齢者に寄り添った「地域の足」の確保 ●地元住民・子どもの学び合いの場、成長できるまち ●移住者の受け皿に

3.1 中央中学校区

① 旧宮之浦支所周辺施設及び跡地の利活用についての提言

○再配置の提言内容

- 屋久島離島開発総合センターと勤労者体育センター（宮之浦体育館）の複合施設「多目的アリーナ（仮称）」を現在の「屋久島勤労者体育センター」の位置に建設する。
- 「多目的アリーナ（仮称）」は体育館、文化ホール、役場出張所、図書館、キッズルームの機能を有するようにする。
- 「多目的アリーナ（仮称）」について、文化ホール機能に重点を置き、総合体育館としての機能が必要な場合は安房体育館を利用する。
- 「宮之浦支所」跡地にある周辺施設は解体し、更地にした後、企業誘致を行うことで雇用や町の収入増を目指す。なお、解体した施設の機能は「多目的アリーナ（仮称）」を含む別施設に複合化を行う。

○提言による配置図案



② 施設用途ごとの再配置方針についての提言

施設用途	方針区分	方針
市民文化系施設	建替え 集約化	公民館については建替えが必要になった時点で集約化を検討する。 また、建替えや集約化の際に子どもが遊べる室内施設も併設することを考慮する。 一湊公民館と漁村センターを集約化する。 ふるさと創生会館の中に果樹会館を集約する。
社会教育系施設	集約化	歴史民俗資料館については屋久杉自然館に集約化を検討する。 ※ただし、検討する上で、集約化だけでなく各施設をめぐる仕掛けづくりなどの見せ方の工夫をすることも考慮する。
スポーツ・レクリエーション系施設	複合化 廃止	屋久島勤労者体育センターと離島開発総合センターは複合化（仮称多目的アリーナ）し、文化ホール機能に重点を置く。※総合体育館としての機能が必要な場合は安房体育館を使用する。 青少年研修センターは耐用年数が過ぎた時点で廃止する。
産業系施設	建替え 廃止	長峰牧場については老朽化の進んでいる部分から建替えを行う。 楠川荒茶加工施設や木材加工センターについては大規模改修が必要になった時点で廃止を検討する。ただし、施設内設備については今後も使用できるものは移動させる。
学校教育系施設	長寿命化 集約化	学校施設については長寿命化を行い、継続して使用する。ただし、避難所としての観点より、低所地にある学校については高所地への移転も検討する。また、児童数の現象の著しい学校については集約化についても検討を行う。 学校給食センターについては町全体を考慮し集約化を行い、民営化の可能性についても検討する。
子育て支援系施設	—	—
保健・福祉施設	集約化	宮之浦保健センターについては大規模改修が必要になった時点で縄文の苑に集約する。ランニングコストを考慮し判断の早期化を図る。
医療施設	長寿命化	永田へき地出張診療所については長寿命化を行い、継続して使用する。
行政系施設	長寿命化 複合化	本庁舎及び本庁書庫・倉庫については、長期間持続可能な施設運用する。また、宮之浦出張所は縄文の苑に複合化する。 消防車庫は、災害時などの迅速な対応のため統合はせずに、長期間持続可能な施設運用する。
公営住宅	その他	基本的には公営住宅等長寿命化計画に基づき整備を行い、また、空き家の利活用についても推進する。
供給処理施設	建替え 廃止	耐用年数が過ぎた時点で建替えを行う。（屋久島クリーンセンターについては規模縮小して建替え） 旧ゴミ処理場（宮之浦）は場内整理が終了次第、廃止する。
その他	廃止	使っていない施設については解体をすすめる。 一湊診療所については廃止し、訪問診療もしくはバスでの病院への巡回を促進する。

③ 直近の再配置の優先順位についての提言

方針 メニュー	第1期 ～R6	第2期 R7～R10	第3期 R11～R13	第4期 R14～R16
建替え	・屋久島クリーンサポートセンター	・多目的アリーナ(仮称) ・宮浦小学校		・町民すこやかふれあいセンター ・福祉センター【こまどり館】
長寿命化		・宮之浦公民館	・中央分団消防車庫 ・志戸子消防車庫 ・小瀬田消防車庫 ・長峰消防車庫	・吉田地区コミュニティセンター ・中央中学校 ・小瀬田小学校
大規模改修	・永田公民館(避難所は別の施設で設置する)	・福祉センター【縄文の苑】(縄文の苑の改修を第2期に行い、その際に宮之浦出張所機能と宮之浦保健センターの機能も移転する)		
集約化 複合化	・一湊公民館 ・漁村センター	・歴史民俗資料館(集約化または機能移転の検討)	・給食共同調理場	・永田小学校 ・一湊小学校 (児童数の確認等を行い、集約化を検討する)
縮小 規模			・屋久島クリーンセンター(建替えを行う際に建物規模の縮小を検討する)	
変更 用途	・僻地診療所医師住宅【旧一湊診療所】(リフォームして公営住宅として運用する)			
(民営化) (解体) 廃止	・旧一湊中学校	・屋久島クリーンサポートセンター(一部除却)		・青少年研修センター ・旧ゴミ処理場【宮之浦】
その他	・総合自然公園(経営改善) ・総合自然公園温泉【ゆのこのゆ】(経営改善) ・一湊農林漁家高齢者センター【大浦の湯】(経営改善) ・一湊海水浴場(経営改善)			
町全体 に 関 わ る 金 額	約 31.0 億円 ／更新に使える金額 33.0 億円	約 21.5 億円 ／更新に使える金額 27.0 億円	約 16.5 億円 ／更新に使える金額 20.0 億円	約 10.0 億円 ／更新に使える金額 16.0 億円
(概算) 金額 更新	約 1.9 億円 ／地域ごとに使える金額 1.0 億円	約 14.6 億円 ／地域ごとに使える金額 2.5 億円	約 0.6 億円 ／地域ごとに使える金額 1.5 億円	約 12.4 億円 ／地域ごとに使える金額 2.0 億円

※更新金額の概算値については『資料編』の「更新単価の設定」をご確認ください。

※赤文字にしているのは町全体に関わる施設です。

※地域ごとの金額については目安のために設定した概算です。実際の金額については改めて算出します。

3.2 安房中学校区

①屋久杉自然館、歴史民俗資料館、平内民具倉庫の利活用についての提言

○再配置の提言内容

- 「屋久杉自然館」、「屋久杉の館（屋久杉自然館別館）」については大規模改修をベースとし、「歴史民俗資料館」、「平内民具倉庫（旧八幡中講堂）」については民営化の検討を行い、価値をあげる。
- 民具、歴史は同じ町でも地域によって違うため、屋久島町においても北部、南部にそれぞれ必要。専門性の高い施設であるため、専門職員の安定した雇用・配置が必要である。
- 文化の集約は難しいので、特色ある分散を行い、観光客にも地元の人にも愛される歴史文化施設の運営を行う。
- 展示する民具、できる体験を地域性や集落によって特化・充実させ、屋久島町全体で情報を共有し、住民にも観光客にも自然とめぐってもらえるような仕組みにすると良い。

○他グループからの意見

- 「歴史民俗資料館」及び「平内民具倉庫」のソフト面の内容は素晴らしいので旧上屋久町と旧屋久町のそれぞれの歴史を学ぶための見せ方を工夫することで対応が可能。その選択肢として複合化も視野に入れた検討も必要。

○提言による配置図案



② 施設用途ごとの再配置方針についての提言

施設用途	方針区分	方針
市民文化系施設	建替え 複合化	公民館は基本的には各集落に残すが、建替え時には高台への移転や他施設への複合化についても検討する。
社会教育系施設	—	—
スポーツ・レクリエーション系施設	建替え 民営化	観光・スポーツ・レクリエーション施設については長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。 商業関連施設や屋久杉の館等については、民間事業者への所有権移転を検討する。
産業系施設	用途変更 廃止	使っていない施設については廃止し、施設を残す場合は規模縮小や用途変更の検討を行う。
学校教育系施設	長寿命化 建替え	学校や給食センターは絶対に必要な施設のため、長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。
子育て支援系施設	—	—
保健・福祉施設	—	—
医療施設	—	—
行政系施設	長寿命化 複合化	消防車庫については、長期間持続可能な施設運用する。なお、標高が低い位置にある施設については、早めに安全な場所への移転や建替えを検討する。 屋久島町総合センターについては利活用の増加させる工夫や複合化の検討を行う。
公営住宅	大規模改修	現状空き部屋も多いため、制度の見直しを含めた利用状況の改善を推進する。
供給処理施設	—	—
その他	長寿命化 廃止	斎場については、今後も必要な施設であるため長期間持続可能な施設運用する。 単独住宅については、空き家となった時点で解体（解体費用を削減するために売却も視野に入れて検討する）して跡地の利活用を推進する。または、定住促進の体験住宅とするなどの検討を行う。

③ 直近の再配置の優先順位についての提言

方針 メニュー	第1期 ~R6	第2期 R7~R10	第3期 R11~R13	第4期 R14~R16
建替え	・屋久島クリーンサポートセンター	・多目的アリーナ(仮称)	・屋久島クリーンセンター	・町民すこやかふれあいセンター ・福祉センター【縄文の苑】 【こまどり館】
命長 寿化				
大規模 改修	・春牧僻地保健福祉館	・平野公民館 ・永久保生活館 ・竜天消防車庫	・松峯生活館 ・平野消防車庫	・安房消防車庫
集約 複合 化			・給食共同調理場	
規模 縮小			・【公営住宅】春牧団地(予算に合わせて戸数を調整し、木造での建替えを検討する)	・【公営住宅】第2若宮団地(予算に合わせて戸数を調整し、木造での建替えを検討する)
変用 更途				
(民営 化) (解体 廃止)	・旧法務局跡(売却) ・【単独住宅】安房2号住宅(売却)	・屋久島クリーンサポートセンター(一部除却) ・【単独住宅】安房3号住宅(売却) ・【単独住宅】安房4号住宅(売却) ・体験住宅3号棟(売却)	・安房野球場 トイレ(町営野球場機能は宮之浦野球場へ集約化してトイレも解体) ・倉庫【旧春牧消防車庫】(売却)	・旧山芋貯蔵施設(売却) ・安房弓道場
その他				
町全 体 に 関 わ る 金 額	約 31.0 億円 ／更新に使える金額 33.0 億円	約 21.5 億円 ／更新に使える金額 27.0 億円	約 16.5 億円 ／更新に使える金額 20.0 億円	約 10.0 億円 ／更新に使える金額 16.0 億円
(概 算) 金 額 更 新	約 0.3 億円 ／地域ごとに使える金額 0.5 億円	約 0.4 億円 ／地域ごとに使える金額 1.5 億円	約 0.8 億円 ／地域ごとに使える金額 1.0 億円	約 1.8 億円 ／地域ごとに使える金額 2.0 億円

※更新金額の概算値については『資料編』の「更新単価の設定」をご確認ください。

※赤文字にしているのは町全体に関わる施設です。

※地域ごとの金額については目安のために設定した概算です。実際の金額については改めて算出します。

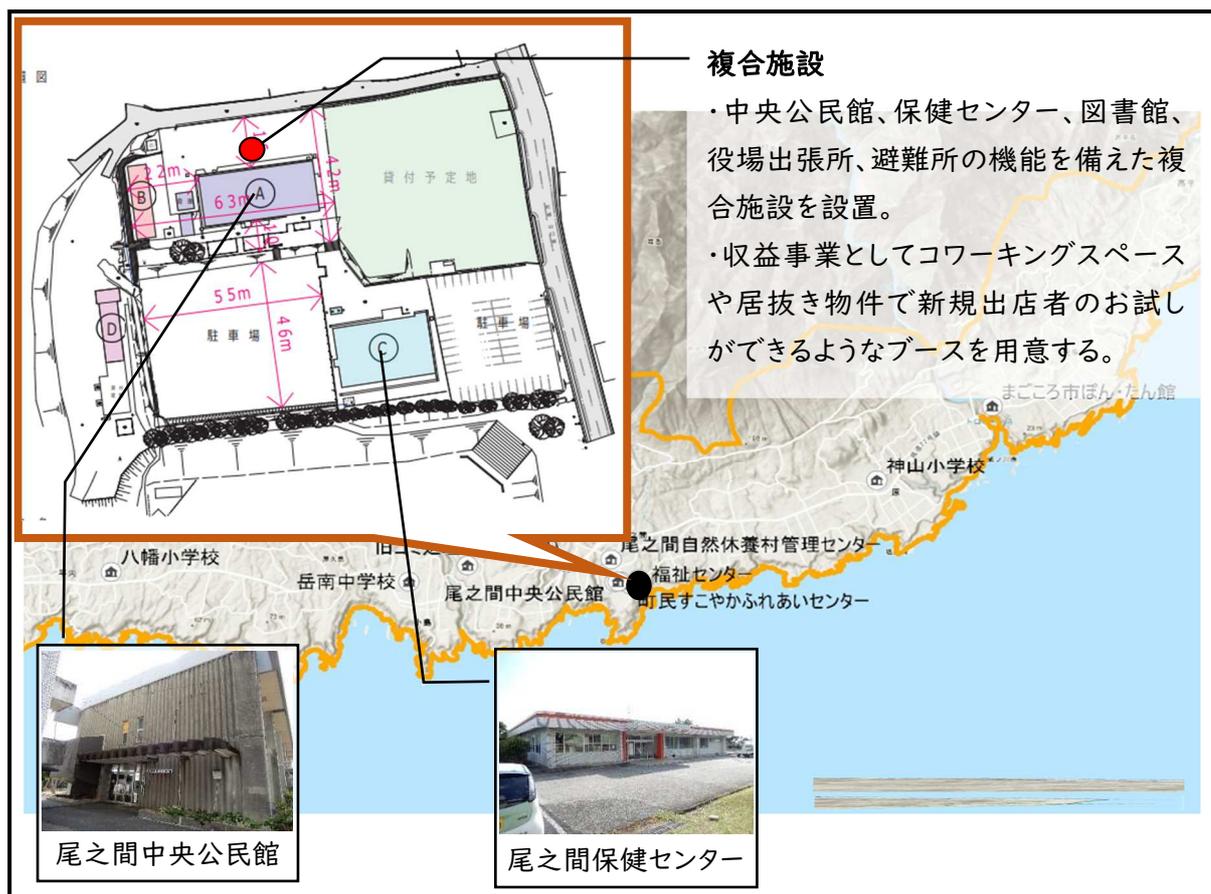
3.3 岳南中学校区

① 旧尾之間支所周辺施設及び跡地の利活用についての提言

○再配置の提言内容

- 「尾之間自然休養村管理センター（尾之間公民館）」については大規模改修を行い、「尾之間中央公民館」、「尾之間保健センター」については複合化を行う。
- 複合施設については中央公民館、保健センター、図書館、役場出張所、避難所の機能を備える施設にする。また、官民連携した複合化施設とする。
- 複合施設を大きめに建設して、コワーキングスペースや居抜きブースを用意し、新規事業を行いたい方へのスタートアップ支援（貸付）を行う等の収益も得られるような施設としたい。
- 複合施設については「尾之間自然休養村管理センター（尾之間公民館）」との機能統合はしない。
- 東側駐車場が広く、使い勝手が良いので活用したい。

○提言による配置図案



② 施設用途ごとの再配置方針についての提言

施設用途	方針区分	方針
市民文化系施設	大規模改修	住民が集まる場を意識した改修を重点的に行う。(トイレの改修等)
社会教育系施設	複合化	建替え時には他施設への複合化についても検討する。
スポーツ・レクリエーション系施設	長寿命化	基本的には、長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。 施設の利用状況により、必要に応じて用途変更や廃止を行う。
産業系施設	大規模改修 廃止	基本的には、長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。 旧と畜場については解体を行う。 中間回廊トイレや尾之間健康広場トイレについては管理方法の見直しを検討する。
学校教育系施設	長寿命化	学校については長寿命化や持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。また、各小学校にバス停の設置を検討する。 給食調理場についてはリスク回避のため、町内に2か所での運用を検討する。
子育て支援系施設	大規模改修	長期間持続可能な施設運用や改修により機能を維持し、必要なタイミングで建替えを行う。
保健・福祉施設	長寿命化 複合化	長期間持続可能な施設運用を行い、建替え時には他施設への複合化についても検討する。
医療施設	長寿命化 複合化	長期間持続可能な施設運用を行い、建替え時には他施設への複合化についても検討する。
行政系施設	長寿命化 用途変更	尾之間出張所は長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えや複合化の検討を行う。 消防車庫は住民の安心のため集落毎に配置し、長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。 営農支援センターは利用状況を見て、用途変更の検討を行う。
公営住宅	建替え	老朽化が進んでいるものから利用状況を見て建替えや解体の検討を行う。ただし、移住したい方の体験住宅は必要なため、解体を選択した場合は空き家活用等の代替案の検討を行う。
供給処理施設	大規模改修	生ごみの肥料屋化や、ごみ処理などで発生した熱を2次利用できるようなSDGsの考えを取り入れた施設になるように検討を行う。
その他	長寿命化	住宅については、公営住宅を同一の方針で施設整理を行う。 その他の施設は長期間持続可能な施設運用を行い、必要なタイミングで建替えを行う。

③ 直近の再配置の優先順位についての提言

方針 メニュー	第1期 ～R6	第2期 R7～R10	第3期 R11～R13	第4期 R14～R16
建替え	・屋久島クリーンサポートセンター	・多目的アリーナ(仮称) ・中間公民館	・屋久島クリーンセンター ・粟生生活館	・町民すこやかふれあいセンター ・福祉センター【縄文の苑】 【こまどり館】
命長 化寿				
大規模 改修	・原公民館 ・【公営住宅】尾之間団地 ・平内民具倉庫	・湯泊生活館 ・尾之間自然休養村管理センター ・粟生海水浴場 ・中間消防車庫 ・湯泊消防車庫 ・旧粟生中学校	・小島消防車庫 ・麦生消防車庫 ・尾之間消防車庫 ・【公営住宅】粟生団地 ・【公営住宅】原団地	・小島観光農林漁業経営管理施設 ・麦生観光農林漁業経営管理施設 ・高平公民館 ・平内生活館 ・鯛之川公衆トイレ ・神山小学校 ・【公営住宅】平内団地
集約 複 約 合 化	・尾之間中央公民館(尾之間保健センターの機能を複合化)		・給食共同調理場(地形などによるリスク分散のため、1つに集約するのではなく、2つ以上での運用を検討する)	
縮小 規 模			・屋久島青少年旅行村	
変更 用 途	・営農支援センター			
(民営 化) (解体)廃 止	・【単独住宅】平内3号住宅 ・旧と畜場【高平】	・屋久島クリーンサポートセンター(一部除却) ・【単独住宅】原2号住宅	・旧ゴミ処理場【尾之間】	・尾之間旧庁舎公衆トイレ
その他				
金額 町 全 体 に 関 わ る	約 31.0 億円 ／更新に使える金額 33.0 億円	約 21.5 億円 ／更新に使える金額 27.0 億円	約 16.5 億円 ／更新に使える金額 20.0 億円	約 10.0 億円 ／更新に使える金額 16.0 億円
(概算) 金額 更 新	約 2.4 億円 ／地域ごとに使える金額 0.5 億円	約 2.2 億円 ／地域ごとに使える金額 1.5 億円	約 1.9 億円 ／地域ごとに使える金額 1.0 億円	約 3.6 億円 ／地域ごとに使える金額 2.0 億円

※更新金額の概算値については『資料編』の「更新単価の設定」をご確認ください。

※赤文字にしているのは町全体に関わる施設です。

※地域ごとの金額については目安のために設定した概算です。実際のコストについては改めて算出します。

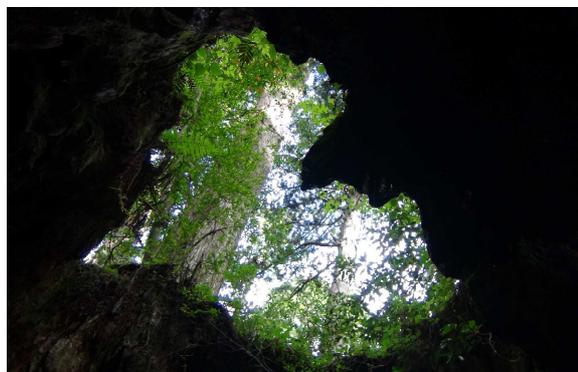
4 おわりに

限られた財源の中で、公共施設等の適切な管理運営や安全で快適な利用環境を実現するために、供給量の適正化をはじめ、既存施設等の有効活用や効率的な管理・運営を推進していくことが「公共施設等総合管理計画」の基本方針に掲げられています。

しかし、地域社会が活力を維持していくためには、公共施設の総量を抑制しつつも住民ニーズや施設利用者に応じて施設の質を更に充実させ、利便性の向上や賑わいの拠点づくり等につながる魅力ある施設の再構築をしていくことも重要です。加えて、単に老朽化しているから、類似施設があるからという視点だけで公共施設のあり方を検討するのではなく、屋久島町の掲げる総合計画における将来像・重点施策の実現といった、目的（ビジョン）や方針を立て、その実現に必要な公共施設のあり方を決めるという視点も必要です。

今後、住民の理解を得ながら効率的で効果的な施設の在り方の検討及び着実に計画を推進していくためには、公共施設マネジメントの重要性を再認識し、地域住民と共通認識に立った上で進めていく必要があります。

この提言が計画の見直しや施策推進の一助となり、継続性と発展性のある戦略的な公共施設マネジメント体制が構築され、全町一丸となって取組みが推進されることを願います。



資料編

資料Ⅰ 現状の把握

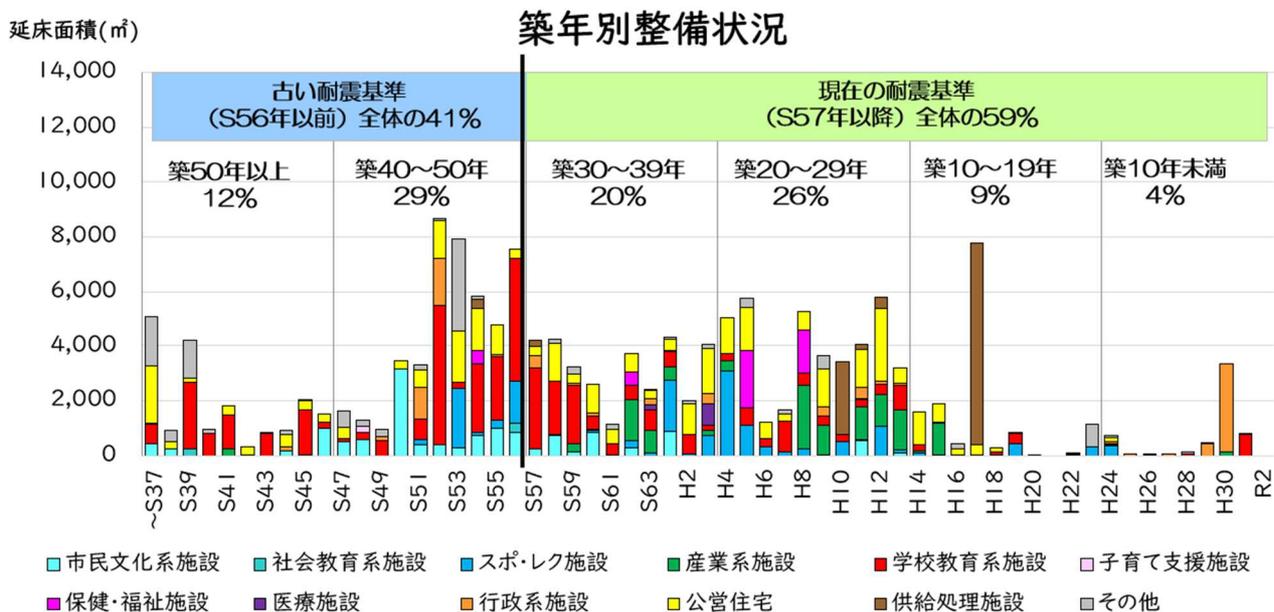
i. 施設の数量

屋久島町においては、274施設、約15.5万㎡の建物系公共施設を保有しています。その中でも学校教育系施設、公営住宅の分類で保有面積が多くなっています。

分類	主な施設	施設数	延床面積(㎡)
市民文化系施設	公民館、集会所、生活館、文化ホール等	39	13,678.68 ㎡
社会教育系施設	歴史民俗資料館、平内民具倉庫	2	599.00 ㎡
スポーツ・レクリエーション施設	屋久杉自然館、体育館、海水浴場、自然・運動公園、保養施設等	55	15,631.79 ㎡
産業系施設	集出荷施設、荒茶加工施設、畜産施設	24	12,554.50 ㎡
学校教育系施設	小・中学校、給食センター、教職員住宅	20	41,319.40 ㎡
子育て支援施設	八幡幼稚園	1	256.04 ㎡
保健・福祉施設	高齢者福祉センター、保健センター	4	4,660.38 ㎡
医療施設	永田・栗生・口永良部島診療所	3	935.69 ㎡
行政系施設	本庁舎、出張所、消防車庫、防災避難所等	35	9,385.17 ㎡
公営住宅	公営住宅	43	32,756.02 ㎡
供給処理施設	クリーンセンター、クリーンサポートセンター等	4	11,153.35 ㎡
その他	斎場、単独住宅等	44	11,984.38 ㎡
合計	-	274	154,914.40 ㎡

ii. 築年別整備状況

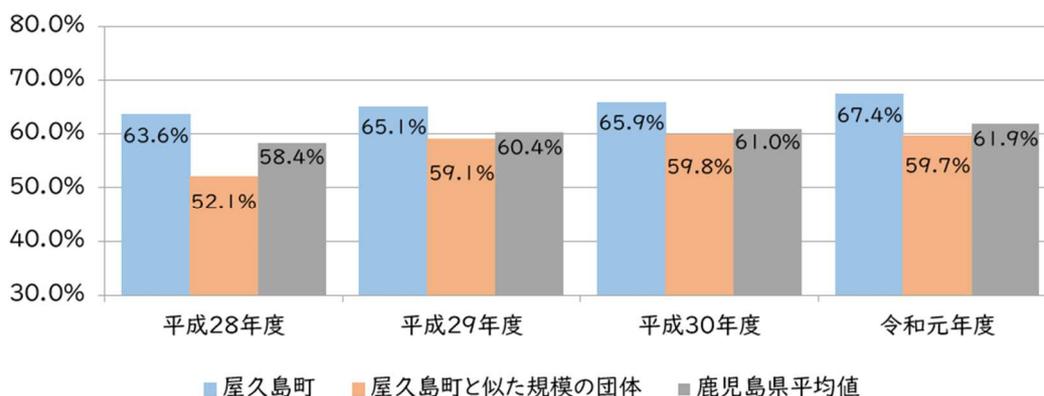
屋久島町が保有する建物のうち、旧耐震基準の1981年(昭和56年)以前に建設された建物は全体の約4割です。築年別にみると、築40年から50年のものが最も多く、直近20年間では、役場庁舎、クリーンセンターを整備した以外は、大規模な建設はありませんでしたが、今後、施設の老朽化に伴う対策が必要となる施設が増加していくものと見込まれます。



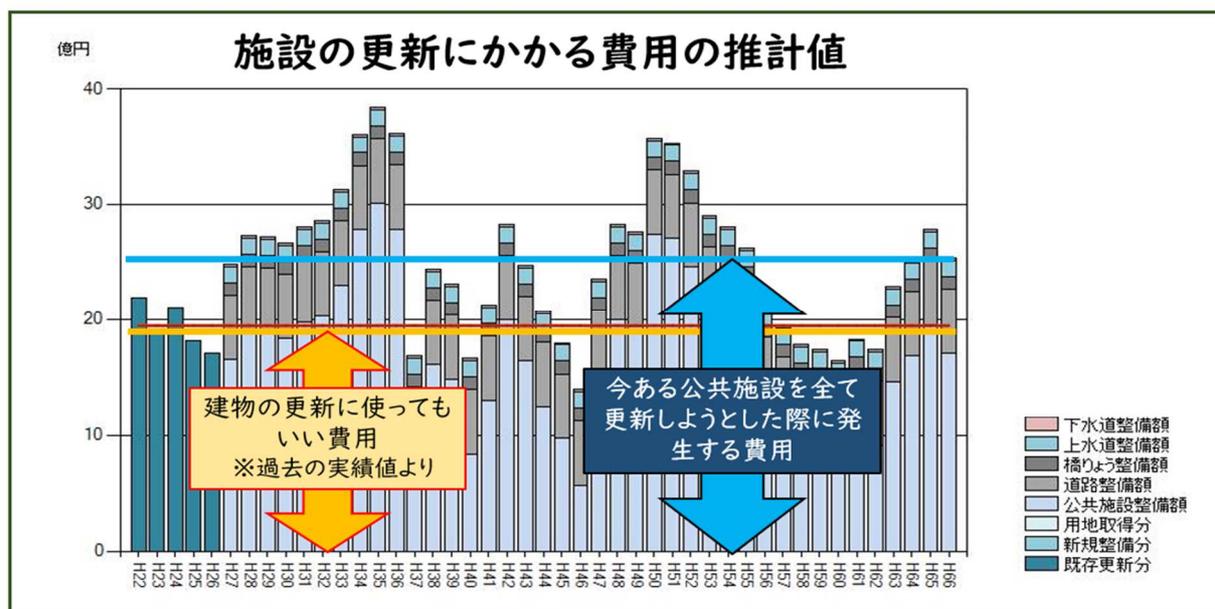
資料2 課題整理

i. 類似団体との比較

施設の老朽化の状況について、屋久島町と似た規模の団体(類似団体)と比較したところ、他の団体よりも施設の老朽化が著しいことがわかりました。



また、今ある施設について、更新する際にかかる費用について推計したところ、40年間で約1,009億円(年平均約25.2億円)必要となることがわかりました。公共施設等にかかる費用は、過去5年で年平均約19.5億円となっています。全体としては、金額ベースで、約5.7億円、割合で約22.6%(5.7億円/25.2億円)圧縮(削減)させる必要があります。



屋久島町「屋久島町総合管理計画(令和4年3月改訂)」より

ii. 更新単価の設定

更新単価については、屋久島町公共施設個別施設計画を準じて、総務省の設定単価を参考に、以下の単価を使用して計算します。

■長寿命化型の更新費用推計に関する更新単価 (円/㎡)

施設用途分類	(採用) 建替え 総務省単価	(参考) 大規模改修 総務省単価	(採用) 大規模修繕 建替えの25%	(採用) 長寿命化改修 建替えの60%
1 市民文化系施設	400,000	250,000	100,000	240,000
2 社会教育系施設	400,000	250,000	100,000	240,000
3 スポーツ・レクリエーション系施設	360,000	216,000	90,000	216,000
4 産業系施設	400,000	250,000	100,000	240,000
5 学校教育系施設	330,000	198,000	82,500	198,000
6 子育て支援施設	330,000	198,000	82,500	198,000
7 保健・福祉施設	360,000	216,000	90,000	216,000
8 医療施設	400,000	250,000	100,000	240,000
9 行政系施設	400,000	250,000	100,000	240,000
10 公営住宅	280,000	168,000	70,000	168,000
11 公園	330,000	198,000	82,500	198,000
12 供給処理施設	360,000	216,000	90,000	216,000
13 その他	360,000	216,000	90,000	216,000

※長寿命化改修、大規模修繕については、学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書 付属エクセルソフト(文部科学省)の長寿命化改修、大規模改造の初期設定値を参考に設定しています。

解体の場合、過去の解体実績を参考に、**■解体単価**
単価を使用します。

建物構造等	単価(円/㎡)
鉄筋コンクリート増、鉄骨造、コンクリートブロック造 等	50,000
木造、軽量鉄骨造 等	35,000